

地域になくてはならない 車の総合コンサルタント



山陰各地にSSを20か所展開 サービスの多角化を推進

人口減少や車離れなどで石油燃料の需要が低下しているのに加え、脱炭素の動きが高まる中、石油販売業界は転換期にある。山陰で直営「アポロステーション」(SS)などを20か所以上展開する《永瀬石油株式会社》の寺内潤社長(56)は、地域に根差したネットワーク拠点として、逆に一層羽ばたけるチャンスだと捉える。「車が必須の山陰では、日常的に給油を行うスタンドは身近な場所。サービスをより高品質化、多様化し、車周りのことなら何でも対応できる総合コンサルタントとして、地域に不可欠な存在であり続けたい」と新たな可能性を確信する。



山陰各地のSSで、車に関するさまざまなサービスを提供。鳥取、出雲の2空港では、航空機への給油という重要な仕事も担当

会社も出資し、山陰各地に設置したSSで給油や車検、タイヤ、カーパーコーティング、車販、リペア、自動車保険などを柱に据え、車関係のさまざまなサービスを地域住民に提供している。高い安全性と確実性が求められる航空燃料の給油業務も、出雲空港や鳥取空港で実施。また、地域の法人工場へ潤滑油や産業用燃料

も届けている。中でも近年力を入れているのが、SSでの事業多様化だ。施設内への太陽光発電の設置や、自家発電設備を設けて災害対応型に整備するほか、今夏からは冷凍食品自動販売機も設置。さらに高齢者が多い地域柄を踏まえ、10月から専任者を置き、福祉車両のメンテナンスや販売にも力を

入れ始めた。「福祉車両に関しては、ビジネス面だけでなく、地域のニーズに少しでも貢献できたらという思いがあります。SSは地域に身近な存在だからこそ、今後もいろいろなご利用の仕方があると考えています」と寺内社長は胸を張る。SSでは2年前から、低価格をうたうのではなく、適正価格で高品質なサービスを

提供する方針とした。目先の金銭的な利益ではなく、顧客との信頼関係が生み出すベネフィットを重視し、次なるサービスへとつなげようとしているのだ。

「目標の数字だけを指示して、自らが動かないような上司では、若手のモチベーションも上がりません。部下に愛情をもって育成、指導、評価できる人間を育てるのが、社長の務めです」

人財が育てば、サービスの品質も上がる。同社は2022年度、《出光興産》が特約販売契約を結ぶ全国約900店の中から優秀店27店の一つに選ばれ、表彰を受けた。今後もトップランナーとしてサービスの充実に力を注ぐ。



東京出身の寺内社長。「山陰は食材の種類が豊富。赴任後はたいてい自炊しています」

も届けている。中でも近年力を入れているのが、SSでの事業多様化だ。施設内への太陽光発電の設置や、自家発電設備を設けて災害対応型に整備するほか、今夏からは冷凍食品自動販売機も設置。さらに高齢者が多い地域柄を踏まえ、10月から専任者を置き、福祉車両のメンテナンスや販売にも力を

提供する方針とした。目先の金銭的な利益ではなく、顧客との信頼関係が生み出すベネフィットを重視し、次なるサービスへとつなげようとしているのだ。



系列の自動車整備工場では修理や点検などを実施し、ドライバーの安心をサポート



永瀬石油 株式会社

事業内容

サービスステーション運営、車検整備、車両販売、産業燃料取扱、航空機給油、損害保険取扱 など

創業 明治42(1909)年4月8日

代表者 代表取締役 寺内 潤

社員数 158名(男134名 女24名)

本社 鳥取県米子市古豊千561-2

電話 0859-27-7711

採用エリア(勤務地)

松江市、出雲市、米子市、鳥取市

採用担当者からあなたへ

お客様に常に安全なエネルギーとお車に関する最適なサービスをご提供することをモットーに、日々業務に励んでいます。人材育成に注力しており、スキルアップの機会が多くあります。元気で素直な方、意欲的にチャレンジしたい方お待ちしています。未経験者も大歓迎。先輩が丁寧に指導します。



総務管理グループ
担当マネージャー
山本 真弓さん

資料請求・お問い合わせ先

採用直通 TEL

0859-27-7728

採用直通 E-mail

mayumi.yamamoto.0380@idemitsu.com

公式サイトは
こちら



求人サイトは
こちら



スキルアップできる職場



スタッフは十人十色。さまざまな人材の活躍が、幅広いサービス提供につながっている

Q. どんな人材を求めていますか。

A. 《アポロステーション》(SS)は、地域に身近な存在として、さまざまなサービスを提供できる拠点の一つです。地域のニーズを捉え、固定観念にとらわれずに新たなことに挑める人、目先の数字だけでなく、広い視野で物事を考えられる人が活躍できる場です。

Q. 研修制度はどのようなものがありますか。

A. 販売や整備などの技術面においては、意欲のある人がレベルアップにチャレンジしやすいよう各種研修会などへの参加費用を会社が負担。職場も参加者を応援するような雰囲気づくりに努めています。同時に今、力を入れているのが、人間力の育成です。一人一人が挑戦心や先見性、協働する力などを高められるよう、階層別に体系だった研修を実施。同じ目標に向かい、自立的に仕事ができる人材育成を進めています。

Q. 資格取得の支援制度がありますか。

A. 整備士や自動車検査員、危険物取扱者などの国家資格に加え、販売士やキーパーコーティング技術、自動車保険募集人など業務に関する資格の取得に関しては、会社が全面的に費用を負担します。積極的にスキルアップに取り組んで、専門的な能力や知識を深めてほしいです。サービスの質が上がるだけでなく、本人のモチベーションアップにもつながると考えています。



近年、資格取得へのバックアップを強化。実務経験を積みつつ、挑戦する社員が増えている



SSIには、顧客が見やすい場所にキーパーコーティング技術などの認定証が飾られている

地域に不可欠な存在に



カーライフ玉造 副店長
麻木 成憲さん(34)
2007年入社

30歳代前半で副店長に就任
安全で笑い声の絶えないSSIに

高校時代に取得した危険物取扱者の資格を生かせるのでは、と両親に勧められて就職。6店舗目で副店長を拝命しました。丁寧な接客や安全配慮を指示しつつ、社員にとっても楽しい職場になるよう努めています。山陰ではSSIは、スーパーやコンビニみたいに身近な存在ですが、一瞬の油断が重大事故につながりかねません。ガソリンが危険物という認識がない若い方もいます。安全に給油してもらえるよう気を配っています。



オートケア米子 車検整備工場
細木 民史さん(37)
2023年入社

ブランクを経て、業界復帰
自動車検査員を目指す

小さい頃から、雑誌の付録を組み立てたり、工作したりするのが好きで。自動車保険の代理店をしていた親の仕事先に付いていくことも多く、車に興味を持ちました。松江の整備工場で大形トラックやバスの修理・点検などを行っていましたが、結婚・出産を機に退職。10年以上のブランクを経て、再び整備への熱が高まり、業界に復帰しました。整備主任者や福祉車両取扱者になり、現在自動車検査員を目指しています。



出雲空港
中筋 和輝さん(24)
2023年入社

航空機にジェット燃料を給油
ミスは許されない緊張感

出雲空港を発着する航空機にジェット燃料を給油するのがメインの仕事です。航空機が到着すると、給油車を給油口がある主翼近くへ移動し、配管をセット。航空会社からのオーダーに応じ、残量などを確認しながら確実、かつスピーディーに給油作業を行います。混み合う時は10分おきの給油を給油車3台で担うことも。作業に遅れやミスがあればその影響は計り知れず、常に緊張感を持って業務に挑んでいます。



パートナー損屋SS 副主任
亀山 和幸さん(33)
2018年入社

バイトを経て正社員に登用
キーパーコーティングの技術力磨く

アルバイトを経て5年前、正社員に登用されました。当時の店長の勧めもあり、キーパーコーティングの技術を磨くようになり、昨秋にはEX1級を取得しました。もともと洗車は好きだったので、車の塗装が持っている美しさを引き立てる仕事は向いているようです。店舗を異動してもわざわざコーティングを頼みに来てくれたり、継続して頼んでくれたりするお客様もいて、励まされます。



カーライフフロンティア製川 車検整備工場 副主任
鈴木 翔太さん(28)
2013年入社

SSスタッフから2級整備士へ
スピーディーで正確な整備を徹底

SSでスタッフとして働きながら半年間、専門機関で講習を受け、3級整備士の資格を取得。昨年には2級を取り、現在はSS併設の車検整備工場で働いています。予約のお客様に対応しているのでスピードと正確さが重要。同僚とのダブルチェックでミスを阻止しています。適切な整備に加え、顧客への説明も整備士の仕事です。正しく理解していただけるよう分かりやすさを意識しています。当面の目標は、自動車検査員です。



本社 総務管理グループ
菅田 桃子さん(26)
2019年入社

研修で経営者目線も学ぶ
スキルアップの意欲向上に

在籍していた整備工場子会社との統合を機に異動。車検や修理の請求書などがかり扱っていたので、本社が空港での給油や食品の小売り販売などさまざまな事業を展開していると知って驚きました。今年初めて参加した研修では、4回にわたってグループで学び、損益分岐点など経営者の目線での経営知識にも触れることができました。特に経理関係の研修が楽しかったので、今後簿記の資格取得にも力を入れたいです。



頑張る社員を動画で紹介
切磋琢磨し合える環境に

キーパーコーティング技術を磨く人や長年現場で活躍するレジェンド社員、子育てをしながら男性に混じって汗を流す女性社員など、頑張っている社員を取り上げた「1分動画」を作成。社内でも共有し、刺激し合える環境づくりに力を入れている。



隠岐・海士町へ社員旅行
社員同士の関係豊かに

ES向上と社内のコミュニケーションづくりを狙って今年、隠岐・海士町への社員旅行を実施。全社員を5班に分ける形で行ったが、エリアが広いので、普段会えない人とも接点を持って、職場では見られない一面を互いに発見できる機会に。